

柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日
承認：1975年11月24日

四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1733回 通常例会(2011.10.7) 会長：安川 武年 幹事：松本 ユミ

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2011/>

通常例会

- | | |
|---------|---------------------|
| 1. 点 鐘 | 安川 武年 会長 |
| 1. 会長挨拶 | 安川 武年 会長 |
| 1. 幹事報告 | 松本 ユミ 幹事 |
| 1. 卓 話 | 日暮 肇 会員 |
| 1. 卓 話 | マハルジャン・
ディネシュ奨学生 |
| 1. 点 鐘 | 安川 武年 会長 |

会長挨拶

会長 安川 武年

皆さん、こんにちは。今月は米山月間と職業奉仕月間です。それに因んで今週は米山奨学生のカウンセラー 日暮さんとマハルジャン・ディネシュ君に卓話をお願いしました。来週は中村佳弘職業奉仕委員長をお願いしてございます。

先週は29日(木)10分区合同例会・情報研究会、翌30日(金)はインターゴルフ・夜間例会とハードなスケジュールが続いてしまいました。

情報研究会の今年度のテーマは「100人クラブを目指そう！」です。目的を達成するために苦労を重ねることを臥薪嘗胆と言いますが、各クラブにとって余りにも遠い目標なので、臥薪嘗胆とは裏腹に気楽に夢を語り合おうと言うことのようなのですが、意外と真面目な現実的な意見が出されました。

翌日のインターゴルフには参加出来

なかったのですが、柳会員の『八ちゃん』で開催した夜間例会では、ゴルフのパーティとチャリティ・オークションを行い、親睦活動委員会の皆さんが中心になって、場を大いに盛り上げて下さいました。

皆さん、ご苦勞様でした。参加者が少なかったのもっと多ければ更に盛り上がったと思います。

11月5日(土)、6日(日)に地区大会が開催されますが、今のところ参加者は15~16名です。バスを用意してまだまだ余裕がありますので、皆さん誘い合って大勢で参加したいと思います。

親睦活動委員さんも行き帰りの車中を楽しく過ごせるように考えてくれることと思います。記念講演は、お父様が新田次郎、お母様が藤原てい、という著名な両親を持つ数学者で作家の藤原正彦さんです。きっと興味深いお話を聞けることと思います。また大懇親会ではジャズ・オーケストラが入り、趣向を凝らした楽しい内容になっています。挙って参加しましょう。

風評は科学的根拠が無く、無知な人が恐れから発した情報が広まって行くことを指すのだと思いますが、社会的影響や被害を被ることがあります。その最たるものは10年以上前に起きたJCOの核燃料施設の臨界事故でした。あの時は核分裂を起して、発生した放射線を浴びて2人死亡しました。中で発生した中性子線

は80メートルまでしか届きません。60キロメートル離れた筑波山や40キロメートル離れた袋田の滝の遠足が、千葉県との申し合わせで小中学校で取り止めになりました。放射能が外に漏れた今回の方が遥かに深刻です。最近では愛知県日進市が被災地支援で行った花火大会で福島県製造の花火が「放射性物質で汚染された花火を撒き散らすのか」と市民から苦情がきて、除外されました。花火の材料は危険物倉庫に保管することになっているので、土壌汚染や海洋汚染の影響は受けないと思います。花火製造元の社長が、「放射線量を測定して知らせてくれ」と怒るのは当然だと思います。



幹事報告

幹事 松本ユミ

1. 10月のロータリーレート=1ドル78円
2. 「ロータリーの友」12月号「家族月間」特集、『私の家族』原稿募集
締切は10月27日(木) (詳細は事務局まで)
3. 地区クラブ研修セミナーの案内
日時:12月10日(土)13:00~16:30
場所:千葉市商工会議所ホール
4. “世界ポリオデーに参加しよう!”
ポリオ撲滅公開イベント、チャリティ・レセプションの案内
日時:10月24日(月)
公開イベント 15:30~17:30 青山学院大学総研ビル12階
チャリティ・レセプション19:30~21:30 XEX 愛宕グリーンヒルズ
5. 柏ロータリーアクトクラブ10月例会の案内
10月13日(木)19:30~21:00
10月27日(木)19:30~21:00 卓話=中村佳弘(柏西RC)会員
<例会場>BRAINS(柏市柏4-7-3)
6. 柏市社会福祉協議会 特別会費(10,000円)の依頼
7. 例会変更のお知らせ
我孫子RC:10/11(火)は社会奉仕活動“れんげの種まき”
松戸・松戸西RC:10/12(水)は第12分区ロータリー情報研究会
松戸中央RC:10/13(木)は10/12(水)の情報研究会に振替の為、休会
柏RC:10/19(水)は移動例会(新潟方面親睦旅行)
8. 受信《活動計画書》我孫子RC
《クラブ会報》我孫子RC
《その他》復興への点鐘=地区クラブ奉仕、広報・IT委員会

卓話

米山記念奨学会 委員会
委員長 日暮 肇

米山月間に因んで(卓話)時間の関係で、ロータリー米山記念奨学事業とは、どのようなものなのかということと、事業に必要な寄付について簡単に説明させていただきます。

米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。事業の使命として、将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの“平和と国際理解の推進”そのものです。

この事業の始まりは、1952年、東京ロータリークラブが、日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい、そんな思いから、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想を発表し

ました。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい。当時のロータリアンたちの強い願いがあったそうです。「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」

『ロータリー米山記念奨学会史』

クラブ単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国共同事業へと発展。1967年には文部省(当時)を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。以来50年以上の歴史を持ち、世界に類を見ない日本のロータリー独自の他地区合同奉仕活動となっています。



事業の特徴として、世話クラブ・カウンセラー制度があります。奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリーとの深い交流と精神的ケアを重視しています。奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、ロータリーとの交流の起点となります。さらにその会員の中からカウンセラーが付いて日常の相談役となり、奨学生の留学生活が心豊かなものになるように配慮しています。年間の奨学生採用数はおよそ800人、事業費は14.6億円(2009年度決算)と、国内では民間最大の奨学事業となっています。これまでに支援した奨学生数は、累計で1万5,776人(2010年4月現在)。その出身国は、世界119の国と地域に及びます。

奨学事業の財源は、全国のロータリアンから毎年頂く寄付で支えられています。2009-10年度は13億2,700万円で、予算14億5,000万円に満たなかったため、不足分を流動資産から補いました。なお、当会の資産は国債など元本償還の確実性が高い方法で運用しており、投資損

失はなく、評価損益もプラスになっています。

当会への寄付金には普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。普通寄付金とは日本の全ロータリアンからクラブを通じて定期的に定期的にする寄付で、各クラブで決定した金額×会員数分を半期に1度送金するものです。(2009年度平均:4,517円)。特別寄付金とは個人・法人・クラブから、普通寄付金以外に任意で寄付する金額に決まりはありません。(2009年度平均:9,958)。これは、毎年金額が変動する特別寄付だけでは、留学生への奨学金給付という公益事業の安定的・継続的な財源とはならないため、財団法人設立当初から、安定財源として、普通寄付金を送金してきました。

米山記念奨学会への寄付金には税制上の優遇措置が受けられます。また、寄付に対する表彰制度もあります。米山奨学会へのご理解と寄付のご協力をお願いいたします。

卓 話

米山記念奨学生 マハルジャン・ディネシュ

皆様こんにちは！今日は私の母国ネパールと私の色々な経験やロータリークラブへの感謝の気持ちをお話したいです。



ネパール国旗

これはネパールの国旗です。2つの三角形はヒマラヤ山脈のノコギリ状の山を示すのと同時に二大宗教(ヒンドゥー教と仏教)を表したものと解釈されています。月は王室を、太陽は宰相一家をそれぞれ象徴するといわれます。同時に月と太陽を結びつけることによって、国が栄える事を意味しています。また、青はヒマラヤの空の色で平和を、赤はネパールの国の花であるシャクナゲの色で闘いの勝利を表しているといえます。

ネパール紹介

首都は私の地元であるカトマンドゥです。カトマンドゥの生活は急速に西洋化してきていますが、一方、地方では電気や電化製品を全く見ることなく人生を終わらせている人たちも少なくありません。南アジアに位置し、北の国境を中国のチベット自治区、南の国境はインドと接している内陸国です。時差は日本より3時間15分遅れです。面積は14,7万平方キロメートル(北海道の約1.8倍)で人口は約2500万人です。公用語はネパール語ですが、36以上の民族が存在しそれぞれが独自の言語を使っています。ヒンドゥー教徒が8割、仏陀の生誕の地であるネパールには、仏教徒、イスラム教徒、キリスト教徒および他もあります。なお、ヒンドゥー教は国

教ではなくなりました。

主要産業は農業、カーペット、観光です。

世界の地図に探しづらいくらい小さい国ですが、世界の屋根と呼ばれているエベレスト山、マナスル、アンナプルナ、ダウラギリを擁するヒマラヤの領域、ユネスコ世界遺産にも選ばれた寺院、記念碑、仏舎利塔があるカトマンズ盆地、王室の別荘地でもあるボカラ盆地などが位置する山領域、こちらもユネスコ世界遺産であり絶滅寸前のインドサイが生息するチトワン国立公園、お釈迦様が誕生であるルンビニがあるタライ平野領域に分けられます。

世界遺産以外にもネパール全域でトレッキング、バンジージャンプ、山登り、ラフティング(川下り)、温泉旅行が楽しめますし、動物サファリが盛んに行われるなど、多彩な気候を活かしたレジャーが様々な用意されています。

ネパールでは宗教的行事が祭りとして今も大切に継承されています。ヒンズー教、仏教、それぞれの地方に根付いた民族宗教など多くの祭りがあります。

「ネパールってお祭りがいっぱいね」という観光客が多いです。ネパールは多民族、多宗教、多言語の国で、ネパール人はお祭り好きな国民です。ネパールでは一日で行うお祭りもあれば何日間も続くお祭りがあります。その中で代表的なお祭りをご紹介します。

- 1・ダサイン 10日間続くネパール最大のお祭り
- 2・ティハル 動物や家族のために祈りを捧げるお祭り
- 3・インドラ・ジャトラ(クマリ・ジャトラ) 生き神クマリのお祭りなどです！

カトマンズの冬の平均最低気温は2度、夏の平均最高気



温は 28.3 度。季節は東京とほぼ同じで、昼間は全体的に東京より暖かいが、夜の冷え込みは東京並みです。

雨季は 5～9 月で、特に 6～8 月は梅雨の東京よりも降水量が多いです。それ以外が乾季で、特に 11～2 月の天気はとてもよいです。

ベストシーズンと言われている 10 から 2 月にかけて、乾季で、旅行に訪れヒマラヤを展望するにはもっともよい時期です。

皆さん是非この時期にネパールにいらっしゃってください。

日本に留学を決めたきっかけ

私は母国で親戚が営む日本料理店で働いていました。その親戚は日本人向けツアーガイドもしており、店でも日本人客とも流暢にコミュニケーションをとっていましたが、当時の私は日本語が分からず悔しい思いをしていました。そこで親戚に日本語を習いながら徐々に日本人のお客さんとコミュニケーションが取れるようになり、次第に日本への興味が増していきました。そして将来はネパールと日本の交流をより深いものにして、両国の架け橋のような存在になりたいと感じるようになりました。そのために日本の文化、言葉を勉強したいと思ったのが日本に留学を決めたきっかけです。

日本留学を果たしての感想

たくさん日本の文化に触れて日本語を勉強したいと思って来日しましたが、初めは毎日の生活のためにアルバイトをし、日本語学校に通うだけで精一杯でした。慣れない日本の生活で、睡眠時間も少ない中、勉強とアルバイトを続けるのはとても大変でした。しかし、大変なアルバ

イトの中でもあいさつや日本の接客態度などたくさんのことを学ぶことが出来たことは貴重な経験であったと思います。

現在の学生生活やテーマについて

現在私は明海大学のホスピタリティツーリズム学部に所属し、観光や日本のおもてなしの心について学んでいます。所属しているゼミでは、実際に青森の八戸などの観光地を訪れてその土地の文化に触れたり、花毛布と呼ばれる日本のおもてなしの作法を体験しています。今月の 29 と 30 日はゼミで京都と奈良に行くことになりました。

米山奨学金を受けるようになっての変化

私は大学で日本の文化やおもてなしの心について学んでいます。ロータリーの奨学生になってから、日本のお祭りや行事に参加するようになり、新しいことを知ったり体験したり、日本での生活をとても楽しんでます。また、奨学金を受けることでアルバイトを減らして学校生活や勉強により多くの時間を費やすことが出来るようになりました。留学生が長期間勉強をしながら日本で生活することはとても大変です。私はロータリーの奨学生になってから、たくさん経験をさせて頂き、また多くの方とお話しをする機会を頂けることに本当に感謝をしています。またこれからも色々な経験や日本の文化について知りたいと思いますので是非たくさん行事に誘ってください。これからも初心を忘れずに、たくさんを学びながら、いつか皆さんに恩返しができるように頑張りたいと思います。

出席報告

会員数 54名

欠席者 13名

秋元、五十石、小阪、後藤、佐藤
杉山、染谷、高田、富士川、増谷
湯浅 各会員

出席率 96.42%

ニコニコ BOXありがとう！

- ★ 本人誕生日
東海林会員、岡田会員、水野会員、金子会員、村田会員
- ★ パートナー誕生日
榎本 会員、宇田川会員、小澤会員、岡島会員
- ★ 写真ありがとう
椎根会員、田代(充)会員、鈴木(子)会員、岡島会員
鈴木(康)会員、勝田会員、日暮会員、中村(博)会員、ゲイビ会員
金本会員
- ★ 例会にお店を御利用いただきありがとうございます
柳会員

次回の例会は**10月28日(金)** 通常例会です。
クラブ会報委員／湯浅 千晶・東海林 康之・中嶋 利生・小林 太時

欠席報告は、水曜日の正午まで
※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。
榎 隆夫 090-9005-8627まで

